



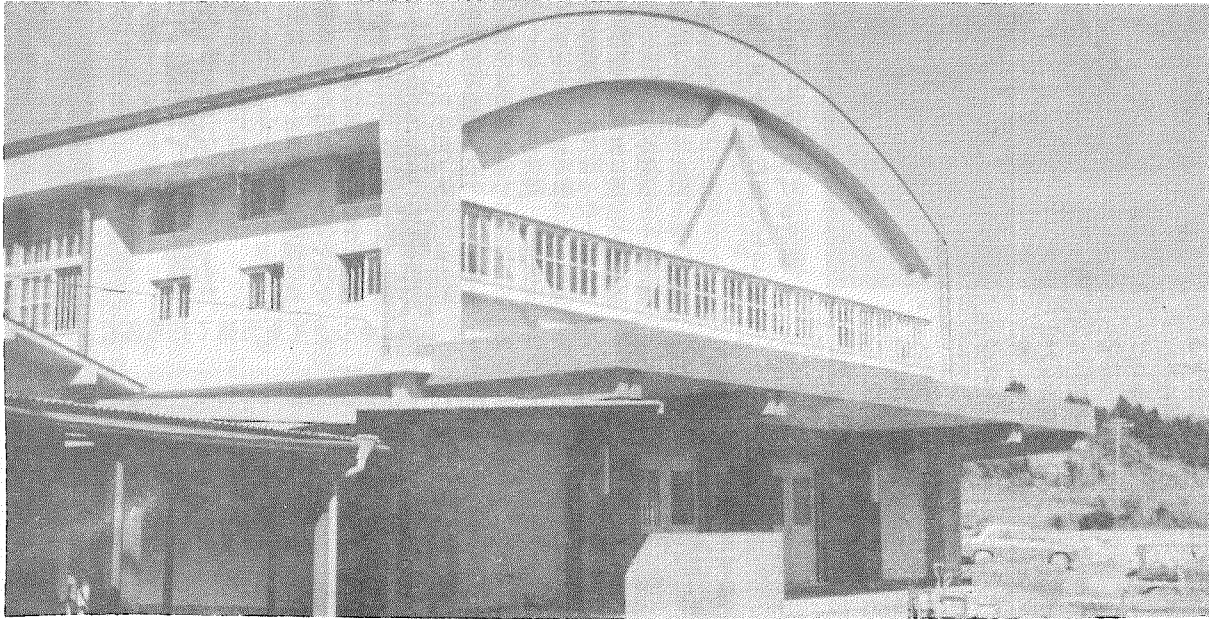
あいら

発行所 鹿児島県始良郡始良町役場 (印刷所)
 発行人 池田盛孝 編集人 雨乞 信 キング堂印刷所

町の人口動態

(3月1日現在)

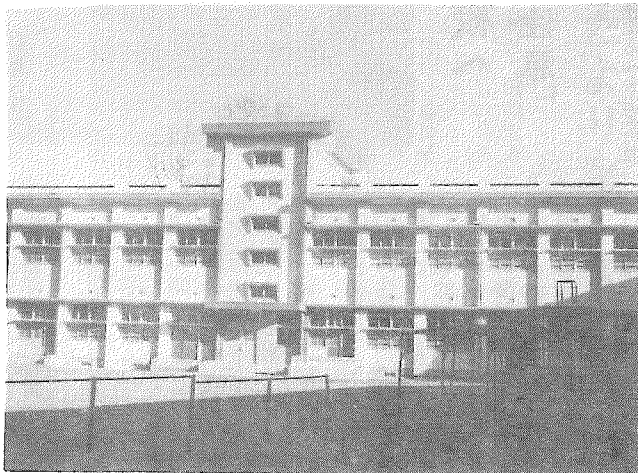
世帯数	6,929戸
人口	男 11,008人
	女 12,736人
	計 23,744人
2月の	出生 24人
	死亡 20人
	転入 155人 転出 138人



(とじておくと便利です)

(上) 北山小学校屋内運動場

(下) 重富小学校



北山小屋内運動場

重富小校舎(第二期工事)完成

北山小学校屋内運動場は昨年八月大和建設株式会社殿が千四百拾二万円で請負われ今年一月三十一日完成しました。この運動場の完成により北山小学校はすべての施設が整ったことになりました。

昭和四十三年六月敷地の整地にはじまり鉄筋校舎一、〇八三㎡(八教室に理科室、図書室、保健室、校長室、職員室)、給食室など付属建物二、三六㎡、屋内運動場四三一㎡となりませんが、この北山小学校の建設費は総額にして五千七百九拾四万二千元(内、国庫補助金

二千二百八拾三万八千元)になりました。

又、重富小学校は四十三年度(一期工事)一、〇〇三㎡(十教室)に次いで昨年八月(二期工事)六六二㎡(四教室に保健室、校長室、職員室)を内門工務店殿が二千六拾二万七千六百円で請負われ今年一月三十一日完成しました。

一期、二期工事の事業費を合せますと四千五百四拾一万七千円(内、国庫補助金千七拾万八千円)になりました。

カブよくクイ打式

地主の要望を考慮

九州縦貫自動車道加治木―鹿児島間の中心線のクイ打式が二月十日午後二時から森―高樋間の県道沿で日本道路公団福岡支社長、金丸知事、柴立県議会議長、有馬元治、池田清志両衆議院議員、それに始良町長をはじめ関係市町村長、議長、その他通過地点の部落小組合長など百三十人が出席して行なわれました。

式は神事に次いで、福岡支社長金丸知事の二人がカブよく、クイを打ち込んだあと、用地買収など今後の仕事がスムーズに進むよう参加者が玉ぐしをささげ、式を終えました。

引続き県中央専修職業訓練校講堂でクイ打ち祝賀パーティが行なわれ、金丸知事をはじめ各氏の祝辞がありました。町長は、「現在クイ打ちされたところは本町でもいちばんの美田であり、また町の中央部を横断するので、本町としてはあまり喜ばしいことではない、しかしながら文化、経済などいろいろな面でおくれている鹿児島県発展のためにはやむをえない。道路施工関係者は地主や土地改良区などの意見や要望を十分考慮し、施工にあたってほしい」と挨拶しました。

工事がスムーズに進むよう祈願し玉ぐしをささげる町長



中心クイを力強く打ち込む金丸知事



元気に よろこんで学校へ

「児童の健康に注意」

まもなく四月がおとずれれます。こどもをお持ちのご家庭では、卒業、就職、入学、進学と準備にお忙しいことと思います。

★新しく小学校一年生のこどもさんのいらつしやるご家庭では、かわいいわが子を学校という共同生活の場へお出しになるわけですが、こどもたちにとつては、これはあたらしい経験で幼稚園とちがい、いろいろと精神的にも肉体的にも大きな負担がかかります。

こどもは、元気なようでも病にやまいものです。健康には充分注意しましょう。

★おかあさん方は、お子さんのよい話し相手になってください。こどもは、家へかえるとその日学校であったことをいろいろと話したがるものです。こんな時よろこんで話し相手になりなれどもつつみかかず話す習慣をつけよう。こんで学校に通うようにしましよ

★登校、下校はなるべく近所隣の兄さん姉さんといっしょに自動車の通りのすくない安全な道を通わせましょう。

小、中学校入学、進学、就職一覧表

小学校		中学校			
学校名	入学数	卒人数	進人数	就職数	職数
帖建重三山北	24人	230人	206人	24人	24人
佐昌富船田山	121人	173人	139人	34人	34人
	87人	96人	59人	37人	37人
	46人	65人	28人		
	33人				
	41人				
計	352人	564人	432人	132人	

町振興計画

昭和六十年を目標

二月十日第一回始良町振興計画審議会が開かれました。会にさきがけ委員の紹介、会長副会長の選任などがあつたのち、町執行部より昭和六十年を目標とする振興基本構想が諮問されました。

一、計画の目標

- (1) 町の性格 (2) 将来の人口 (3) 就業構造 (4) 所得構造

二、基本的施策

- (1) 産業および生活基盤の整備 (2) 産業の振興 (3) 民生の安定と生活水準の向上 (4) 教育の振興 (5) 行財政合理化の対策
- 以上のような構想を長時間にわたり審議されましたが、この計画は我町の発展にもっとも重大な計画であり今後なん回かの審議を重ね、六月にはりっぱな長期振興計画として町議会に提案できるよう努力することに結論が達しました。
- なお、会長に藤崎安雄(町議会議長)、副会長に野村邦彦(農協長)両氏が推薦されました。

定例行政相談所の開設

毎月五日と二十日に「心配ごと相談所」が公民館で実施されていますが、行政面についての苦情或は行政全般に対する意見等も取りあげ相談に応じたいと思いますので気軽にこ来所ください。

本町の行政相談員は
上名の玉利貞道さんです。

会長に脇之園秀雄氏が再選

農業委員改選後のはじめの委員
会が二月二十六日役場大会議室で
開かれ、会長に脇之園秀雄、会長
代理に堂園憲行両氏がきまりまし
た。

新農業委員名
公職選挙法当選者
脇之園秀雄 中津野
堂園 憲行 中飯

永吉 正則 森
福岡 平 木津志東
飯屋 広行 寺師
野崎 利道 十日町
鳥越 堅 黒瀬北
川野 直二 森山
福村 義行 春花下
相生 貞盛 東原西
小倉 則道 城下

富園 教雄 西田
風呂 静夫 鍋倉
杉森 愛利 上水流
村田 一夫 町門
議会推薦者
森 万蔵 年平
石川 栄進 上山
瀬戸口 侃 水流寺
井上 藤男 黒瀬南
農協推薦者
篠原 俊雄 白金原
共済推薦者
徳村 義明 木津志東

この制度は障害児の保護者が
相互扶助の目的で、生命保険会社
と一年更新制の団体定期生命保険
を契約し、支払われた保険金を基
金として、その障害児を一生涯
養ってくれる人に、毎月二万円の
年金を渡す仕組みです。そのあらま
しは次のとおりです。

心身障害者の範囲
将来独立自活が困難であると考
えられるものであって、おおむね
身体障害者にあつては、三級以上

この制度により心身障害者を扶
養する方法
被保険者の死亡・廃疾により県は保
険会社に支払うので保護者はその
保険料に見合う額を県に納める。
保険金……二六〇万円程度
保険料

三五才未満 一千元
三五才以上四五才未満 一千三百円
四五才以上六五才未満 一千五百円
一部公費負担(掛金)
A 生活保護世帯掛金の一〇分の九

最高年齢八十才、したがって八十
才まで毎月保険料相当額を県に納
める。
年金受取人
保護者が加入の際選んで、その人
の同意を得て県に届出た者
県においても四月一日から実施す
るよう準備がすすめられており本
町におきましても、一部公費負担
につきましては、三月議会に提案
いたして四月一日から実施出来る
よう準備中でありますので、加入

心身障害者扶養共済制度のあらまし

精神薄弱者にあつては、知能指数
七五以下のものであること。

一年更新制団体定期生命保険
保険契約者
県が保護者の代表者となる

被保険者
心身障害者の保護者
保険金受取人
県が保護者の代表者となる

被保険者の死亡と廃疾の場合
保険金支払い
加入最高年齢

B 町民税非課税世帯掛金の一〇分
の六
(A 県一〇分の四、五 町一〇
分の三、三つ負担)
(B 県一〇分の三、町一〇分の
三、三つ負担)
支給する年金の額
月額二万円程度
加入年齢
被保険者となる年齢は四五才未
満(制度発足当初は六五才未満)

希望の方は、担当民生委員まで申
し込みをしていただきますようお
願います。なお、さきに町社協
と精進者育成会から発行しました
「福祉増進のために」で町民税均
等割増帯についても、公費負担す
るといふことでお知らせしました
のですが、その後改正になり金額
保護者負担になりましたので追記
します。

春の全国交通安全運動

四月六日より四月十五日まで
の十日間実施されます。この運動
は新入園、入学児の交通安全と飲
酒運転禁止が主な目的です。皆様
のご家庭から一人の犠牲者も出さ
ないよう、また夕食時などを利用
して家族会議などを催されるよう
お願いします。

保険診療は

午前九時から午後五時まで

医療の近代化と医師及び従業員
の健康保持増進のため保険診療時
間を原則として午前九時から午後
五時までと定め三月一日から実施
されました。

被保険者のみなさん、いままで
のように自分本位に勝手な時間に
診療を受けようとする習慣をあら
ため、できるだけ診療時間に受け
られるようご協力ください。

無理するな遠くに見えても事は
速い
いつもなれたとおりでも、正し
く歩いて正しく横断

突然の病気が(急患)の場
合は時間外でも健康保険の取扱い
がなされます。

「愛のたよりを、ぜひ」

この度、家庭を離れて就職なさ
った子弟をお持ちのご家族の皆さ
ん。

あたたかい家庭に育ち、おおよ
いの親しい友達と楽しくすごした
故郷を離れて、都会ではじめて働
き、生活する青少年にとつて何よ
りの心の支えは、故郷からのたよ
りであると思います。

統計によりますと、就職者のう
ち50%の人が就職してから3年の
間に退職したり転職したりする
といふことです。

また就職して都市にいったまま
落伍し、帰郷しない青少年もかな
り多いと聞きます。

都会の表面的な華やかさ、楽し
さにあこがれ期待していた青少年

たちにとって実社会のきびしさは
想像以上のものですよ。

都会では人と人とのつながりも
地方のような暖かさはなく、職場
でも寮でも冷やかなものと思いま
す。

皆さんで、故郷の香りをこめ、
暖かい家庭の匂いを伝える愛のた
よりを出してさびしさを、きびしさ
にたえて、働いている子供さん、
お友達を慰め、励ましてあげま
しう。

あなたの愛のたよりが、心と心
をむすぶきずとなり正しく強く
生きてゆく心のささえとなること
でしょう。

なお、おたよりに郵便番号も忘
れず書きましよう。

太陽国体に備え町をきれいに

二月二十四日衛生協合理事会が開かれ、昭和四十七年に開催される太陽国体に備え、町内の環境整備を重点に塵芥収集車によるちりの収集の啓蒙や町内の河川、道路橋下などにごみを捨てないように町民みなさんの協力をもとめる。

おしらせ

旧軍人の一時恩給について

帖佐軍恩同志会長 軍恩全国連合会が多年強力に運動を進めておりました旧軍人の一時恩給に関する法律が近く改正される見通しがつきました。それによりますます従来七年以上連続在職が、三年以上連続在職に改正され昭和十二年二月以降終戦までの間に退職した者で一時恩給を請求したことがない者がその資格者となる予定です。該当者は至急地区軍人恩給同志会長へお申しいで下さい。

帖佐軍恩同志会長

- 山田地区 榎田市次
- 帖佐地区 山路 直
- 重富地区 竹下貞光

和裁を勉強したいかたに

宮島町の伊東キクエさんが、和裁を勉強したいかたに無料で教えてくださることにになりました。みなさん遠慮なくご利用ください。

指導日 毎週 月、水、金曜
時間 午後 七時から九時
指導課程 和裁全般
場所 宮島町四三ノ一
伊東キクエ宅

国民健康保険証の切替について

切替について

いまお使いになっている保険証は昭和四十四年四月一日から昭和四十五年三月三十一日まで使用期間が満ちております。町国保係では新しい保険証をただ今準備中で今月二十五日から三十一日まで各地区ごとに切替をいたします。病院、診療所などに置いていらっしゃる方は、切替を当日まで自分のところに保管してください。

◎転入、転居、転出、世帯変更の届けいでをするときは、かならず国民健康証も持参しましょう。

水道課よりお願い

現在迄使用いたしておりますお知らせ票(毎月配布)は都合により四月の検針時より検針お知らせ票(一ヶ年分記入カード)として各家庭に配布するようになります。

なおこのカードは検針時には見やすい所に備付け、係員が使用量を記入出来ませうよう協力ください。詳しいことは、検針時に係員がご説明申し上げます。

寄付金

町育英事業に寄付
一金拾万円也 柏木 栄殿
かねがね町行政にご尽力いただいております、柏木栄さん(思川土地改良区理事長)が体を煩われ療養中でありましたが、このたび快復され、快気祝いの儀をやめて町育英奨学資金の一部に利用してくださいと、ご寄付いただきました。ご芳志に対し感謝申しあげ厚くお礼申し上げます。

し尿汲取料

四月一日から値上げ

西部衛生処理組合では業者によるし尿汲取料を四月一日から人件費、その他の値上げにともない左記の通り改正いたしました。

一般家庭の場合
①一五〇ℓまでは一律一四〇円とする
②一五〇ℓをこえるものは一五〇ℓをこえる一八〇ℓまたは、その端数ごとに三〇円を加算する
③ホース四m以上にわたる場合は、更に一八〇ℓに付き五円を加算

第一三回全自衛隊美術展のお知らせ

とき 四五年三月二四日から三月二九日まで
ところ 鹿児島市山形屋デパート七階ホール
内容 全自衛隊員の製作による書画、写真の優秀作品一二五点
主催 防衛庁
入場無料ぜひご観覧ください。

香典返し

一月二十六日(二月末日)まで町社会福祉協議会へ寄付
一金五千円也 故西 チヨ菊様83
(通称亀沢トク)

- 星原 亀沢 万務殿 一金貳千円也
- 町門 故黒木勝太郎様 90 黒木 一夫殿 一金壹万円也
- 西之妻 故松元健樹様 68 松元 シズ殿 一金参千円也
- 楠元 故岩爪キヨ様 59 岩爪 正雄殿 一金貳千円也
- 菅野 故伊地知愛吉様 82 伊地知輝美殿 一金壹万円也
- 鍋倉 故佐藤義則様 60 佐藤 正義殿 一金貳千円也
- 西之妻 故恒見政政様 64 恒見 キヨ殿 一金参千円也
- 飛野 故海老原スエ様 77 海老原経友殿 一金参千円也
- 東 故松田 操様 81 松田 いく殿 一金参千円也
- 木津志東 故鯨島真男様 66 鯨島キクエ殿 一金参千円也
- 古馬場 故川俣 篤様 87 川俣 磐躬殿 一金五千円也
- 寺脇 故内蘭利雄様 76 内蘭 テル殿 一金参千円也
- 町門 故石川喜吉様 57 石川 ハマ子殿 一金五千円也
- 大山西 故中馬静雄様 21 中馬 シツ殿 一金五千円也
- 古馬場 故鯨島ヒロ様 79 鯨島 和直殿 一金貳万円也
- 板ノ口 故大重兼幸様 70 大重 ヒロ殿 一金参千円也
- 駅前 故村田マツ様 93 村田キサ子殿 一金参千円也
- 故山口 広様 66 山口 英子殿 一金壹千円也
- 高樋 故木場義治様 57 木場 ナミ殿 一金参千円也
- 鍋倉 故長野睦美様 1 長野 敬二殿 一金五千円也
- 高樋 故黒葛原国利様 75 黒葛原キミ殿 一金五千円也
- 西之妻 故中馬隆夫様 37 中馬 佐保子殿